

# 気候変動適応レター

第 1 号

2020年8月 群馬県気候変動対策課

2050年に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」

宣言1	自然災害による死者「ゼロ」
宣言2	温室効果ガス排出量「ゼロ」
宣言3	災害時の停電「ゼロ」
宣言4	プラスチックごみ「ゼロ」
宣言5	食品ロス「ゼロ」

## はじめに

気温上昇などの気候変動は、様々な形で、私たちの生活に深く影響しています。今後、定期的にその影響に対する「適応策」について、分かりやすく情報をお届けします。

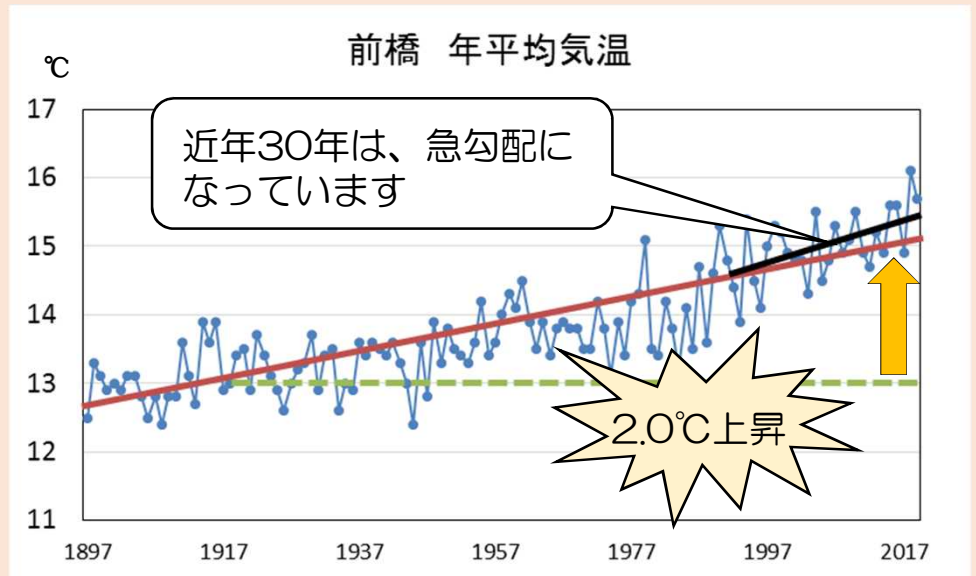


## 地球は暑くなっている！！

世界の年平均気温は、変動を繰り返しながら上昇しており、このまま対策を講じなければ、今後も上昇することが予測されています。

日本の年平均気温も、世界と同様に上昇を続けており、100年あたり1.2℃の割合で上昇しています。

群馬県の年平均気温は、さらに高く、100年あたり2.0℃の割合で上昇しています。特に、最近30年間は、気温の上昇傾向がより顕著に現れています。



## 気候変動対策 ～緩和策と適応策は車の両輪～

気候変動に対処するには、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出を抑制する「緩和策」と、気候変動に起因する被害の回避・軽減等を図る「適応策」があります。適応とは、気候変動の影響に対して、自ら意識して対応を変えることであり、例えば、クールビズ・日傘の活用など身近な熱中症対策も適応策の1つです。

温室効果ガスの増加  
化石燃料使用による  
二酸化炭素の排出など

気候変動  
気温上昇  
降雨パターンの変化  
海面上昇など

気候変動の影響  
生活、社会、経済  
自然環境への影響

緩和

温室効果ガスの排出を抑制する

適応

被害を回避・軽減する

出典:環境省

# 群馬県における気候変動の影響

既に気候変動の影響が発生しています！！



## りんごの日焼け果

強い日射・高温によって、果実に日焼けが発生し、品質が低下してしまう。



## お米の白未熟粒

お米が発育する時期に、気温が高すぎて、白い未熟な粒が発生し、品質が低下してしまう。

写真提供：  
群馬県農業技術センター



## 台風による被害

2019年10月に発生した台風19号の影響により、増水した吾妻川が、国道144号(鳴岩橋)を寸断した。緊急迂回路ができるまで、約70日間通行止めとなった(孺恋村)。

写真提供：上毛新聞社

# 群馬県における対策 ～緩和策と適応策～

## 【緩和策】温室効果ガス排出の抑制

2050年に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」実現プランに基づき、「省エネ対策の推進」、「再生可能エネルギーの導入促進」の2本柱で取り組みます。

## 【適応策】気候変動による影響の軽減

県土の強靱化とともに、県民の防災意識を高め、自然災害による死者をゼロにすることを目指します。また、農業や健康など、7つの分野について気候変動の影響を軽減させる適応策に取り組みます。例えば、農業では、高温耐性の品種開発などを進めます。



農林水産



水環境・  
水資源



自然生態系



自然災害



健康



産業・  
経済



生活

出典：環境省



群馬県は、気候変動による影響に対し、様々な適応施策に取り組みます！



## 次号の予定

次回以降、各分野における適応策を発信します

群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」



健康分野における気候変動の影響として、熱中症の問題を取り上げます。